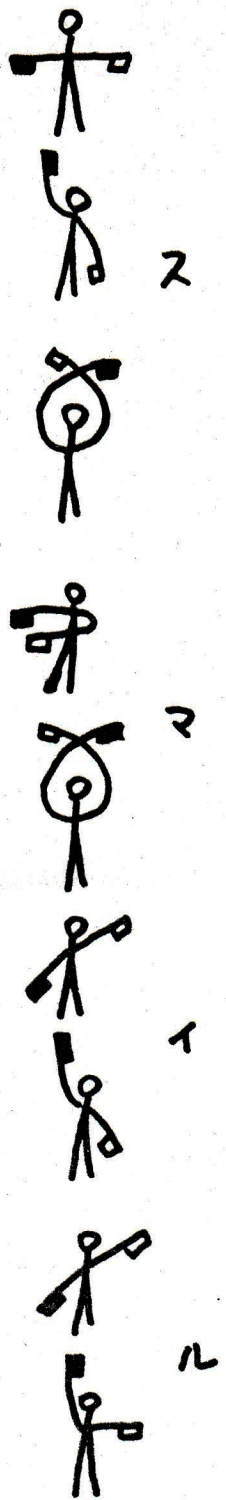




OCT 1982



やあ、みんな元気でやってる？  
夏らしくなかった夏も過ぎ、今は秋。さあ、いよいよスマイル復刊九号の発刊だよ。今年のカサウツのみんなは、このスマイルを端から端まで、じっくり読んでくれるだろうね。そして、何かを吸収してくれたらうれしいよ。

人間は誰でも生まれた時は、汚れを知らない純粋なものなんだ。それが年月がたつにつれていろいろな感情を持つようになってくる。怒り、恐れ、嫌悪、しつとなど。でも、どんな悲しい時も苦しい時も忘れてはいけないのは、素直な心と人を信頼することだと思おうよ。ときには、両親と意見が対立したり、友だちに裏切られたりするとは誰でもあると思うよ。そんな時には、一度心を静めてゆっくりと自分自身を考え直してみてごらん。しばらくすると、自然と怒りが少なくなっていくよ。そう言った時に素直な心になって、ちょっぴり勇気を

出して「ごめんなさい」と言っちゃえば、相手だってそう思ってたに違いないよ。

そして、友だちのことはいつでも信頼してしようね。人を信頼できないことは、人間として最も寂しいことなんだよ。

悲しいことが多ければ多いほど、自分自身はますます強くなっていくし、他人の苦しみがまるで自分のことのように思えて、その人に対して親切に、優しくなれるものなんだよね。そののくり返しをしているうちに、人間は成長していくんだね。

さて、今回のスマイルは去年とは少し違って、それぞれの隊のページを作って、キャンプ、毎週の集会、ソフトボール大会などの思い出をたくさんのカサウツに書いてもらった。そして、いつも君たちを見守ってくれているリーダーからも、君たちの様子を書いてもらった。じっくり読んでね。

悲しみに落ちこんでいる君、スマイル、スマイル。そうすれば自然と気が晴れるよ。

